

第 3 章

公害苦情の状況

第3章 公害苦情の状況

市民から寄せられる公害苦情に関する相談は、健康と生活環境の保全に関する相談という側面と、行政に対する要望という側面を併せ持っており、公害行政に関する種々の問題を含んでいる。

一宮市の環境保全課では、公害苦情の窓口として相談を受けた場合、状況に応じて現地確認や行政指導を行い、公害苦情の再発防止や解決を図っている。

1 公害苦情対応の件数

相談件数は373件で、前年度から37件（2024年度 410件）減少した。

2 種類別の相談内訳

典型7公害の相談件数219件のうち、土壌汚染と地盤沈下に対する苦情の相談は無く、工事や建設現場などの騒音苦情が71件と最も多かった。

また、典型7公害以外の相談件数は154件あった。そのうち雑草の繁茂による123件が最も多く、次に、側溝などから発生する不快害虫のユスリカ関係の相談が25件と続き、他には光害や鉄バクテリア等の分類不能なものが6件であった。種類別相談件数は表3-1のとおりである。

表 3-1 種類別の相談件数

種別	種類	件数	前年度比較増減
	合 計	373	-37
典型 7 公害	小 計	219	-6
	騒 音	71	-4
	悪 臭	57	-3
	大気汚染	54	0
	水質汚濁	24	6
	振 動	13	-5
	土壌汚染	0	0
	地盤沈下	0	0
その他	小 計	154	-31
	雑 草	123	-32
	ユスリカ	25	5
	分類不能	6	-4

月ごとの相談件数は、雑草が繁茂する５月から１０月にかけて多く、８月を除き４０件程の相談件数となった。それ以外の月は、２０件前後の相談件数と半数ほどであった。月別の相談件数は表３-２、図３-１のとおりである。

表 ３-２ 月別の相談件数

(件)

種類	合計	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
合計	373	30	42	43	41	29	41	42	24	27	19	19	16
騒 音	71	8	13	6	5	8	7	5	3	6	3	3	4
悪 臭	57	4	6	2	6	2	7	5	4	6	7	3	5
大気汚染	54	3	4	2	3	5	7	3	9	9	4	3	2
水質汚濁	24	3	4	2	1	0	1	4	2	2	2	1	2
振 動	13	1	1	2	0	0	1	2	1	2	1	1	1
雑草	123	5	12	23	25	13	15	22	4	2	1	1	0
ユスリカ	25	5	1	6	1	1	0	1	0	0	1	7	2
分類不能	6	1	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0

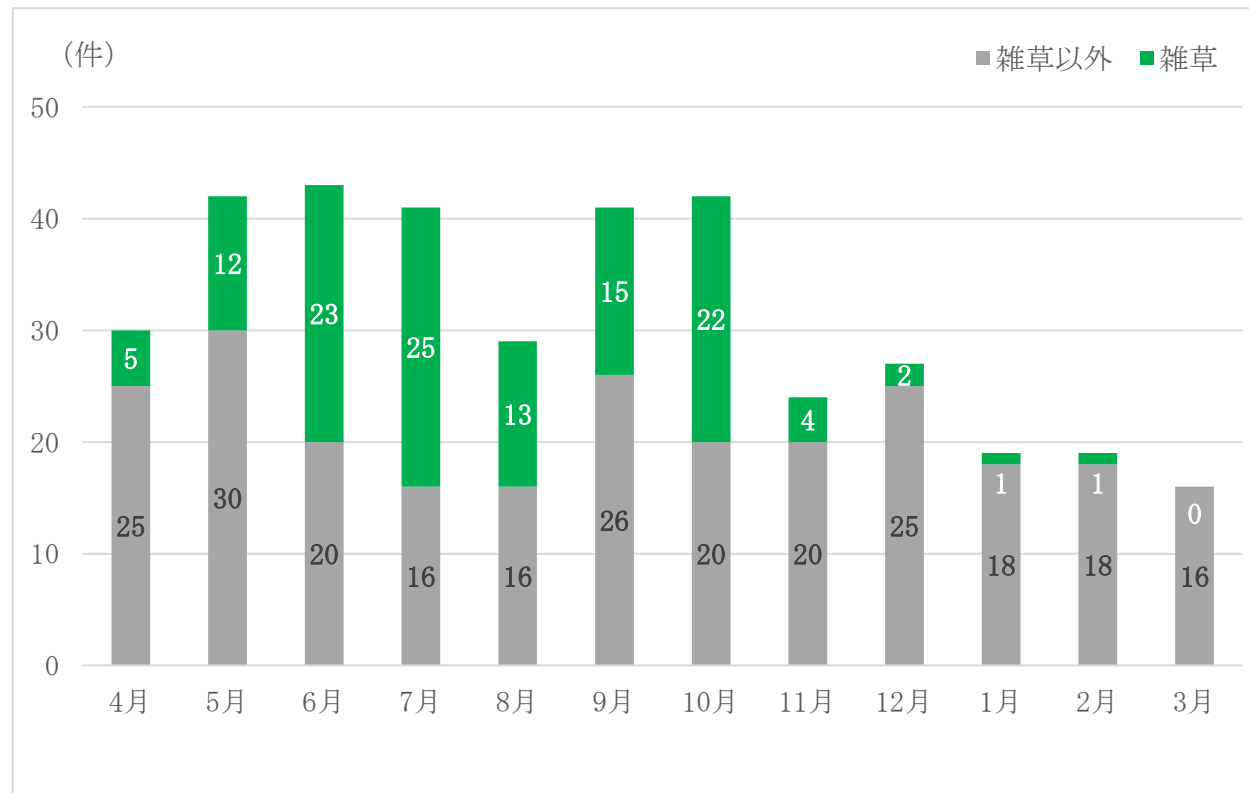


図 3-1 月ごとの苦情件数における雑草苦情の全体比

3 発生源・発生原因別相談件数

2024 年度の典型 7 公害の主な発生源について次に示す。

(1) 騒音について

2024 年度は、騒音に関する苦情が最も多く、その主な発生源は、「建設業」、「製造業」によるものが約 65%を占め、次にカラオケ、自動車、飲食店などとなる。また、その発生原因は「工事・建設作業」の重機の騒音、トラックから積み下ろしの作業音によるもの、工場などの産業用機械の作動音などが挙げられる。

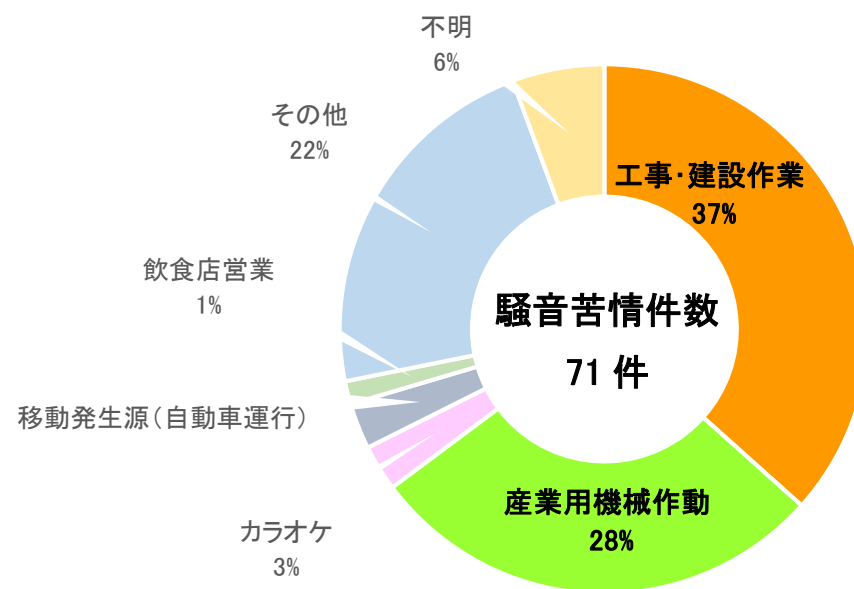


図 3-2 騒音の発生源別相談件数

（２）悪臭及び大気汚染について

野焼きとは、法令で定められた焼却施設を用いず、野外で廃棄物を焼却することが公害として定義されており、相談者の申立内容によって、煙や灰等に困っている場合は大気汚染、洗濯物等に臭いがつくことに困っている場合は悪臭に分類している。

その発生源は、個人の所有土地で草やゴミ等を燃やす行為が 38 件（大気汚染 20 件、悪臭 18 件）、工場・事業場で、廃材を燃やす等の行為が 10 件（大気汚染 8 件、悪臭 2 件）であった。また、発生源不明と分類しているものが 12 件（大気汚染 6 件、悪臭 6 件）であった。

それ以外では、大気汚染としては建設現場の粉じん、悪臭苦情では製造業などの工場内からの臭気漏れが多く、悪臭については原因不明であるものも少なくなかった。

（３）水質汚濁について

水質汚濁は、大半が交通事故や作業ミスなどによる漏油である。工場からの排水などに対する苦情相談などは見られない。水路内での死亡魚に関する通報もあるが、排水や毒物などによる影響ではなく、水路内の環境変化により酸素欠乏に陥ったものであった。

（４）振動苦情について

振動苦情については、解体作業などの重機使用時に発生するものが多く、次に、道路工事などで発生する段差を通過する車によるものが多かった。

典型 7 公害の発生源別の苦情件数は、表 3-3 に示すとおりである。

表 3-3 典型 7 公害の発生源別の苦情件数

(件)

[illegible]